

採用担当者のホンネ調査【～採用の常識・非常識～】

内定から入社まで「2～3ヶ月待てる」が半数。

ただし、「優秀な人材なら半年は待てる」という意見も。

総合転職エージェント 株式会社ワークポート(東京都品川区、代表取締役社長 CEO：田村高広)は、ワークポートの取引企業の採用担当者に向けて実施した“採用担当者のホンネ調査【～採用の常識・非常識～】”の結果をお知らせ致します。

【内容】

Q. 内定から入社まで、最長どのくらいの期間待てますか？

調査の結果、約半数の採用担当者が「2～3ヶ月」と答えました。多くの企業は1年を3ヶ月ごとに区切っているからか、「3ヶ月を超えると会社の採用ニーズや事業計画が変わる可能性があるため」などの理由が目立ちました。他には「退職交渉や引継ぎ、有給消化の期間を考慮している。円満退職して欲しいから」という意見も見受けられました。また、次に多かったのが「半年」という回答。理由は「良い人材であれば、半年でも待てる」や「優秀な人なら相談に応じる」など、「半年待つ」となれば企業側も期待を込めた上で待つことが分かりました。一方「1週間」や「1週間以内」と答えている人のほとんどが、「人員が不足しているため、すぐにでも入社して欲しい」や「とにかく多くの人を採用したい」という意見でした。今回の調査により、退職交渉、引継ぎ、有給消化等を考慮するとして2～3ヶ月が一般的だということが分かりましたが、入社日までの期間は転職先の状況によっても大きく異なるため、面接時などによく確認をしておくと良いでしょう。



【調査概要】

調査内容：採用担当者の意識調査

調査対象：ワークポート取引企業の採用担当者 (88社)

調査期間：2014年10月6日(月)～2014年10月24日(金)

アンケート掲載ページ：http://www.workport.co.jp/recruit_data/detail24.html

■本リリースに関するお問い合わせ

株式会社ワークポート 担当：横山

フリーダイヤル：0120-77-1049 (代表)

E-mail：otoiawase@workport.jp

所在地：〒141-0032 東京都品川区大崎 1-2-2 アートヴィレッジ大崎セントラルタワー9F

URL：<http://www.workport.co.jp/corporate/>